

令和2年7月豪雨による大雨の状況について  
～『災害をもたらした気象事例』に資料を掲載しました～

令和2年7月豪雨について、大雨の状況に関する資料をとりまとめました。

気象庁では、大きな被害をもたらした気象事例や社会的な関心・影響が高い気象事例について、気象の状況を取りまとめて『災害をもたらした気象事例』として、ホームページで公表しています。

令和2年7月豪雨(令和2年7月3日から7月31日)について、日本付近に停滞した前線の影響で、広い範囲で大きな被害が発生したことから、当時の大雨の状況に関する資料をとりまとめ、『災害をもたらした気象事例』に掲載しました。

<災害をもたらした気象事例> (気象庁ホームページ)

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/index.html>

問合せ先：観測部 計画課 情報管理室 加茂、古市  
電話 03-3212-8341 (内線 4150、4157) FAX 03-3217-3615